

平成26年度総合専門部活動報告書

今年度で9回目となる総合学科発表交流会を、下記の要領で実施した。

- 1 日 時 平成26年11月5日（水）10時00分～15時30分
- 2 場 所 山形県青年の家 第1・第3研修室（天童市小路）
- 3 目 的
 - (1) 県内総合学科高等学校（7校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。
 - (2) 生徒のグループ実践活動を通して、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上を図る。
- 4 参加者 天童高校、北村山高校、庄内総合高校、鶴岡中央高校、高畠高校、左沢高校、荒砥高校の生徒23名並びに県教育委員会指導主事、部会長及び各校担当教員10名、山形県レクリエーション協会講師1名

5 次 第

- (1) 開 会
- (2) 県総合部会長挨拶
- (3) 県教育委員会挨拶
- (4) 研修会（アイスブレーキング）
- (5) 各校発表
- (6) 交流会
- (7) 講 評
- (8) 閉 会



午前の研修会はアイスブレーキング活動を行った。気軽に楽しくできる簡単なものから、難しい動作を伴う活動、全身を使う運動を伴うレクリエーションなど、幅広く取り組み、初対面の緊張をほぐした。

午後の各校の発表では、天童高校から「一笑懸命」と題して日本一のあいさつへの取り組み、北村山高校からは「北村山高校の総合学科」と題して、被災地ボランティアの様子などについて、鶴岡中央高校から「地域と繋がりを持った学びの紹介」の題でシルクガールズプロジェクトの取り組みについての発表、庄内総合高校から「庄内総合高校の紹介」と題して豊富な授業科目数などの紹介、高畠高校から「高畠高校の紹介」と題して、生徒会の取り組みやコース制のない自由な科目選択の話、左沢高校から「私とライフプラン」という題名での学校紹介が行われ、その活動の一環として、ジャムを振る舞ってくれた。

荒砥高校からは、「荒砥高校の紹介」の題で、特色のある学校行事を発表した。



続いての交流会では、少ない時間の中で、グループごとに発表に関する質問、参加校の授業・学校行事・生徒会活動の様子などを紹介し合い、活発な意見交換を行った。全体を通して、参加生徒は各校の様々な取り組みに大変刺激を受けていたようである。今後の各校の活性化につながる活動に生かしてくれることを期待したい。